

市川市立福栄中学校 令和7年度 学習の指針

教科

技術科

学年

2年

I. 学習の目標

技術の見方・考え方を動かせ、ものづくりの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する力を身に付ける。

2. 学習計画

	学習内容	学習のねらい
後期	エネルギー変換と利用 ・LEDあんどんの製作	<ul style="list-style-type: none">・電気について科学的な原理・法則について理解すること。・エネルギー変換に関わる基礎的な技術の仕組みを理解すること。・安全・適切な製作、実装、点検及び調整などができる技能を身につけること。・自分なりの考え方やとらえかたによって、解決策を構想しようすること。・自らの問題解決とその過程を振り返り、より良いものとなるよう改善・修正しようすること。

3. 評価

(1) 内容および方法

	評価の内容	評価の方法
①知識・技能	<ul style="list-style-type: none">・学習内容について理解している。・工具を安全に取り扱うことができ、作業に適した基礎的な工具の使用ができる。 【オンライン参加の場合】・学習内容について理解している	<ul style="list-style-type: none">・定期試験・技能試験・基盤の製作【オンライン参加の場合】・定期試験
②思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none">・日常生活と関連付け、課題とその解決方法について考え、工夫している。 【オンライン参加の場合】・日常生活と関連付け、課題とその解決方法について考え、工夫している。	<ul style="list-style-type: none">・提出物の記述内容・あんどん 外装のデザイン 【オンライン参加の場合】・提出物の記述内容
③主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none">・課題の解決に取り組もうとしている。・生活を工夫し、創造し、実践しようとしている。 【オンライン参加の場合】・課題の解決方法や生活を工夫し、創造しようとしている内容が提出物に記述されている。	<ul style="list-style-type: none">・提出物の記述内容・授業内の学習活動全般 【オンライン参加の場合】・提出物の記述内容

(2) 観点と評価の関係

			評定	<評価の注意事項>
A	A	A	5	
A	A	B	4	
A	B	B		
A	A	C		
A	B	C		
B	B	B		
B	B	C		
A	C	C		
B	C	C	2	
C	C	C	1	

4. 教科に関するアドバイス

学習活動を通して、ものづくりの自立に必要な基礎的・基本的な知識と技術の習得を目指しましょう。

また、日常生活と関連付けながら学習し、これから的生活に課題をもって、よりよく生活するにはどうしたらよいか考え、工夫しましょう。